

江戸川区議会常任、特別委員会のWebストリーミング中継の開始の陳情  
(議会運営委員会付託)

受理番号 第 123 号 受理年月日 平成24年11月21日  
付託年月日 平成24年12月 4日  
陳情者 . . . . .  
. . . . .

陳情原文 江戸川区議会の議会改革の一環として、某区議会議員から今年度の決算特別委員会をWeb中継する予定という話を内々で伺っていました。しかし、先日の決算特別委員会の様子を見ていたら、Webでの中継は結局実施されていない状況でした。議会のアピールをする上で、委員会の中継は必要なものの筈なのに、区議会与党、野党関係なくそれを拒む議員が全議員の中存在しているのなら、職責を果たしているのかを判断する有権者の立場として非常に残念なことであると考えます。

また、委員会室の部屋の広さの都合という意見も耳にしましたが、それをカバー出来る撮影、通信機器を「詳しい知識」を持っている職員が選定すれば、出来ないことはないと考えられます。

現在、国政、地方議会において、情報公開が叫ばれその1つとして記者会見のニコニコ動画やUSTREAMでの生中継が行われ、有権者がその状況をもとにキャッチし、記者クラブマスコミの取材方法との比較に使われているのが現状であります。

区民がどれだけ、区政に対して注視しているのか、実数として自らハッキリとした数字は分かりませんが、私の体感として新しく江戸川区に移住して来た人の話を聞く限り、注視している話を聞く機会があまりなかったです。

区民に対して、区議会がもっと密着したものになるには可視化が必要だと考え、どのようにプロセスが決まるのかしっかりと示す必要があるので、出来ない理由を並べるのではなく、出来る理由を考える議論を期待したいと思います。

つきましては、下記のとおり陳情いたします。

記

- 1 江戸川区議会常任委員会、特別委員会でのWebストリーミング中継の早急たる実施。
- 2 本会議と同じ様に、委員会終了後当日の撮って出しが出来るシステムの選定。
- 3 使用するネットワークカメラ等の機材は、HD（ハイビジョン）仕様の物を選定。
- 4 費用面で難しければUSTREAM等のフリー動画サイトの使用。